



Broaden your horizons ~さあ、視野を広げて!~

こんにちは。メディセレのしゃっちょう、児島惠美子です。

3月末に日本薬学会が開催されました。私は毎年ポスター発表をさせていただいているので、参加してきました。今年は「国家試験解答選択による合否分岐点の研究」と「薬剤師の適職判定による就職支援システム構築」の2題を出させていただきました。2題目は薬剤師90人にご協力いただき、一般職種の方々とパイロットテストを実施し、適性比較をさせていただきました。そして薬剤師の傾向は、慎重性は高いが、顯示欲求が低く、積極性・協調性・勤労意欲が低いという結果が出てしまいました。

積極性・協調性の低さはチーム医療にも、患者さん対応にもよろしくありません。勤労意欲が低いということは、生活手段として勤務を望んでおり、故に転職を繰り返す傾向が出ます。これはあくまで現状認識ですが、イケてませんよ、薬剤師!

今後、社会が求める薬局像は「社会の保健室」だと私は考えます。そこで薬剤師は保健の先生です。学生時代、体調が悪かったり、つらいことがあったりしたら駆け込んだ保健室。そこには何でも話を聞いてくれる先生がいました。そんな薬剤師になるために、コミュニケーション能力は必須です。そして医療人として「やりがい」を感じるよう、積極的に人や仕事に関わっていく薬剤師を育てていかなければ、イケてる職業になりません。頑張りましょう!

Medisere(メディセレ) 代表取締役社長 児島 恵美子